

助産雑誌 第67巻 総目次

2013年1～12月

(表題は、題名：筆者名、●号数、開始ページ数)



特集

■1月号

母乳育児推進の「壁」とその解決方法

- ・【医療者のケア次第で解決】Q1 帝王切開の傷が痛くてつらそうなお母さんに、無理なく母乳を勧めたいのですが：手代木清香，①，10
- ・【医療者のケア次第で解決】Q2 新生児室に赤ちゃんを預けたがるお母さんがいますが，どう説明すればよいでしょう：カ丸久実，①，13
- ・【医療者のケア次第で解決】Q3 「退院すると不安だ」と言う母親がいます。どのように支援したらよいのでしょうか：五十嵐祐子，①，16
- ・【母親の誤解を解いて解決】Q4 いまだに，「母乳をあげるとむし歯になる」と言う方がいます：青葉達夫，①，20
- ・【母親の誤解を解いて解決】Q5 パースプランの際に「母乳育児は面倒で大変そうだし，母乳で育てている人は少数派ではないか」と言われてしまいました：水井雅子，①，24
- ・【母親の誤解を解いて解決】Q6 「母乳が足りていないのでミルクをください」と言われた時，どうすれば安心してもらえますか。また，補足はどんな時必要ですか？：石井真美，①，30
- ・【ミルクを使う意味を理解して解決】Q7 子どもを預かってもらう時に，家族から「ミルクを飲ませておく」と言われました：井村真澄，①，35
- ・【ミルクを使う意味を理解して解決】Q8 施設内にミルクが存在しますが，どのぐらい残しておいてもよいのでしょうか：手代木清香，①，40
- ・【乳房トラブルをケアすれば解決】Q9 乳頭が切れて「痛くてもう母乳育児をやめたい」と産後3日目の母親に泣かれました：戸田千，①，42

■2月号

開業助産師を応援したい！

- ・現代の助産所に求められる役割—安全で快適なお産の

場から地域の母子をつなぐ場へ：福島富士子，②，98

- ・分娩を取り扱う助産所を開業するために一日本助産師会が「開業基準」を作りました：市川香織，②，104
- ・矢島助産院院長・矢島床子さんインタビュー—開業助産師のよこびと今後の展望：みつひろみ，②，109
- ・【モデルケース】①出張専門助産院が連携し合う—ちほ助産院・高橋助産院・ひな助産院：柳澤美香，②，116
- ・【モデルケース】②オープンシステムで仲間と共に歩み，育ち合う—生命の森 ひろ助産院：井上博子，②，122
- ・【モデルケース】③ネットワークを作り開業の夢を叶えた—ほほえみハウス：岩清水仁美，②，128
- ・【モデルケース】④24の助産所と1つの診療所が医療連携を結ぶ「ハンズの会」—「地域でのお産」を支えるための協力体制：生島典子，②，134

■3月号

助産師と産科医師の“ちょっといい関係”

- ・いいお産につながる助産師と医師との関係性とは—“いい関係”づくりから“いい助産師”づくりへ：村上睦子，③，194
- ・【“ちょっといい関係”な病院紹介—名瀬徳洲会病院】離島のお産を守る！医師主導の改革からスタッフ主導の取り組みへ：藤山レイ・川畑保美，③，198
- ・【“ちょっといい関係”な病院紹介—エナレディースクリニック】助産師にも妊婦にも求められる主体性：小友由美・藤野幸子，③，204
- ・【“ちょっといい関係”な病院紹介—勤医協札幌病院】スタッフ同士の密なコミュニケーションが“いいお産”につながる：河嶋亜衣，③，209
- ・【“ちょっといい関係”な病院紹介—たなかレディースクリニック】妊婦に寄り添う—当たり前を大切にしたい助産ケア：鈴木嘉代子，③，214
- ・【“ちょっといい関係”な病院紹介—田辺産婦人科】母

乳外来を通して、タイムリーに母親を支援する：小島由美，③，220

- ・【“ちょっといい関係”な病院紹介—湘南鎌倉総合病院お産センター】一番輝く助産師になれる当院のお産センター：大田康江，③，224
- ・【“ちょっといい関係”な病院紹介—育良クリニック】助産師を支えてくれるチーム医療：町田純子，③，230

■ 4月号

“なんだか気になる妊婦さん”への対応

- ・「ハイリスク」なのにスムーズ、「ローリスク」なのにトラブルがいっぱい—そんな妊婦さんの違和感を解明しませんか？：小笹由香，④，276
- ・事例から考える気になる妊婦さんへの対応：鈴木美和，④，278
- ・医師からみた“気になる妊婦さん”への対応と助産師との連携：鳥羽三佳代，④，283
- ・NICUで出会った気になるお母さん・家族とのかかわり：川鍋紗織，④，286
- ・気になる「妊婦さんの夫」への対応：鈴木美和，④，291
- ・気になる妊産婦さんをケアする妊娠期からの地域・病院連携—母子保健委員会での取り組みと母子保健リスクアセスメントシート：黒川理恵子・大澤美穂子・鈴木亜希子，④，295

■ 5月号

女性と出生前診断—助産師の役割

- ・本特集の企画にあたって：日本遺伝看護学会，⑤，350
- ・妊娠中の女性の不安—出生前検査は安心だけをもたらすのか：有森直子，⑤，352
- ・【出生前検査の理解】①妊婦健診で行なわれる胎児診断としての超音波検査に関する概説：浅野浩子・林周作・中込さと子，⑤，357
- ・【出生前検査の理解】②出生前遺伝学的検査：吉野美紀子・山中美智子，⑤，361
- ・【出生前診断にかかわる助産ケア】①高齢妊娠—年齢を理由に出生前検査の受検を考慮する人々へのかかわり：辻恵子・森屋宏美・横山寛子・石井美里，⑤，366
- ・【出生前診断にかかわる助産ケア】②先天性異常や障がいをもつ子どもを妊娠・出産した経験がある妊婦へのケア—次子に関する相談を含めて：小笹由香，⑤，372
- ・【出生前診断にかかわる助産ケア】③超音波検査で胎

児の異常を診断された妊婦へのケア：中込さと子・浅野浩子・音部玲子，⑤，377

- ・出生前診断について，今，確認しておきたいこと：齋藤有紀子，⑤，382
- ・妊娠継続を見送った女性へのケア：北園真希・蛭田明子・石井慶子・太田尚子・勝又里織・堀内成子，⑤，387

■ 6月号

予防接種の最新知識 2013

- ・予防接種支援を始めましょう—母子を守る助産師の新たなコンピテンシーとして：堀成美，⑥，428
- ・予防接種の最新知識：近江園善一，⑥，433
- ・【特別な健康支援ニーズをもつ妊婦や子どもへの支援】①基礎疾患・合併症のある子どもや妊婦を感染症から守るために：莊司貴代，⑥，439
- ・【特別な健康支援ニーズをもつ妊婦や子どもへの支援】②海外渡航予定の妊婦・乳幼児の予防接種：氏家無限，⑥，446
- ・助産師と予防接種—日本助産師会の取り組みから：多賀佳子，⑥，452
- ・【施設や地域での取り組み事例】大津市での初めてのパパママ教室と新生児訪問の連携：淵元純子，⑥，456
- ・【施設や地域での取り組み事例】産科診療所における助産師による予防接種の支援：竹内理恵子，⑥，462
- ・接種に慎重なお母さん・お父さんへの対応—不安な気持ちに寄り添いながら：堀成美，⑥，466

■ 7月号

いま知りたい！ 母子感染対策

—トキソプラズマ，サイトメガロウイルスを中心に

- ・母子感染の恐れのある感染症の情報：山田秀人・平久進也・森岡一朗・蝦名康彦・出口雅士・長又哲史，⑦，520
- ・トーチの会を立ち上げた私たち親の思い：渡邊智美，⑦，526
- ・予防対策の基本—特にトキソプラズマ，サイトメガロウイルスの注意点：森内浩幸，⑦，530
- ・神戸大学医学部附属病院ハイリスク助産外来におけるトキソプラズマ，サイトメガロウイルス感染予防の取り組み：三分一智子・山下直美，⑦，539
- ・感染してしまった妊婦の心のケア：柘植薫，⑦，544

■ 8月号

実習、どうしていますか？

—臨床・教育それぞれの立場から

- ・【座談会】実習、どうしていますか？—3施設の実習指導者と大学教員が語り合う：小川朋子・片岡弥恵子・金子美紀・鈴木教子・安元三枝，⑧，604
- ・助産師教育の現状：北川眞理子，⑧，612
- ・【実習について考える】大学教員の立場から—学生の自己への気づきを促し，産婦に近づけるための支援：和智志げみ，⑧，621
- ・【実習について考える】助産学校教員の立場から—多様な学生とともに歩み学び合う：小笹幸子，⑧，625
- ・【実習について考える】実習受け入れ施設の立場から—スタッフと学生の学ぶ力を引き出す助産実習：増永啓子，⑧，630
- ・現代の学生の特徴と対応の留意点：野崎真奈美，⑧，634
- ・日本看護協会による助産実習の受け入れに関する全国調査結果：岩澤由子，⑧，638

■ 9月号

高齢妊娠・出産を支える

- ・高年妊娠・分娩の実際：笠井靖代，⑨，694
- ・高齢妊婦の合併症ケア：高橋久子，⑨，702
- ・生殖補助医療で妊娠・出産をした女性の母乳育児を支える：桑間直志，⑨，708
- ・【不妊治療について】妊娠まで，そして妊娠してからの助産師のケア：藤井美喜，⑨，714
- ・【不妊治療について】不妊治療を経験した私の思い，⑨，718
- ・【産後の支援】高齢出産をした女性の産後を支える：本野純子，⑨，721
- ・【産後の支援】高齢で子どもをもった母親の思い：本野純子，⑨，726
- ・【産後の支援】母子保健科における退院後の育児支援：石川紀子，⑨，728
- ・晩産時代に生きる女性を支える—『卵子老化の真実』を書いて：河合蘭，⑨，733

■ 10月号

産後ケアを始めましょう

- ・なぜ今「産後ケア」が求められるのか—母子に寄り添い必要な支援を考える：福島富士子，⑩，800
- ・【産後ケア，これだけは押さえておきたい】母乳育児支援：菅原光子，⑩，807
- ・【産後ケア，これだけは押さえておきたい】骨盤底のケア：中田真木，⑩，812

- ・【産後ケア，これだけは押さえておきたい】メンタルヘルスケアと家族関係支援：宗田聡，⑩，818
- ・とよくら産後ケアハウスの実践から助産師の産後ケアを考える：豊倉節子，⑩，823
- ・とよくら産後ケアハウスを訪問して：宮崎雅子，⑩，828
- ・【産後ケア施設紹介】お産の家 Be born 産後養生院：たつのゆりこ，⑩，834
- ・【産後ケア施設紹介】みやした助産院—地域に根づいた助産院が，チームで支える産後ケア：宮下美代子，⑩，838
- ・【産後ケア施設紹介】武蔵野大学附属産後ケアセンター校新聞—大学と自治体が協働する産後ケア施設の役割：萩原玲子，⑩，842
- ・【産後ケア施設紹介】まつしま病院—困っている人がリーズナブルに利用できる子育て支援を提供したい：小竹久美子，⑩，846
- ・【産後ケア施設紹介】東京厚生年金病院—産後ケアの充実を目指した新生児訪問：中島陽子・鈴木真弥・花澤奈菜恵・吉井育子，⑩，850

■ 11月号

懸賞論文「私を変えたお産」受賞作発表

- ・【佳作】あなたと一緒に出産をしたい：山口ゆき，⑪，906
- ・【佳作】この子に「人生」を与えることができたお産：宮澤初恵，⑪，909
- ・【審査員賞】助産師歴2か月の分娩介助：関川弘美，⑪，912
- ・【審査員賞】婦長さんからもらった「花まる」：西崎めぐ美，⑪，918
- ・【入選】大きなものを失って，大きなものを得たお産：須田薫，⑪，922
- ・【入選】命がけのただのお産：小形和美，⑪，926
- ・【入選】A子さんの立ち会い出産：池田かよ子，⑪，928
- ・【『助産雑誌』特別賞】開業の洗礼：棚木めぐみ，⑪，930
- ・講評：中根直子／村上明美／宗祥子，⑪，935

■ 12月号

産科超音波をよんでみよう

- ・助産師に求められる産科超音波検査：谷垣伸治・宮崎典子・片山素子・松島実穂・秦健一郎・岩下光利，⑫，1010
- ・装置の使いかたと画像描出のポイント：内田ゆみ・谷垣伸治・日吾雅宜，⑫，1018

- ・【助産師の産科超音波】院内助産所での超音波検査：塚田祐子・杉江光代，⑫，1026
- ・【助産師の産科超音波】助産所での超音波診査：岡本登美子，⑫，1030
- ・「チーム医療推進助産師研修」での超音波検査研修が助産実践にもたらすもの：古川恵理，⑫，1036
- ・助産師が超音波検査士を取得するメリット：鈴江理恵，⑫，1040

インタビュー

- ・先天性風疹症候群の子を授かった母親に聞く一妊娠中の体験と医療者に期待したいこと：大塚寛子・可兒佳代・西村麻依子，⑪，960

クロースアップ

- ・「産前・産後ケアセンターわこう助産院」での取り組みから：みつひひろみ，⑧，646
- ・東日本大震災の翌日、避難所そばの民家で出産を介助—石巻市あべクリニック産科婦人科 助産師 小田嶋清美さん：菊地栄，⑩，858
- ・新人助産師を育てる診療所と大学の協働プロジェクト：渡邊竹美／小林康江／中込さと子，⑪，952

座談会

- ・日本助産評価機構による適格認定を受けた助産院の役割：宮下美代子・中島桂子・伊藤朋子・眞鍋由紀子，⑨，752

追悼

- ・佐々木静子さんを偲ぶ一女性のために闘った産婦人科医師：宮崎雅子，⑫，1062

Current Focus

- ・カンガルーケアと早期母子接触—近年の議論から「実施の留意点」発表までの流れを振り返る：小林美希，③，236
- ・女子刑務所における妊婦とその子どもへの支援に向けて—社会デザイン学の視点から、政策提言の試み：菊地栄，④，306
- ・産科出血に対するインターベンショナルラジオロジー（IVR）：ウッドハムス玲子・西巻博・島岡亨生・天野完，⑦，550

- ・企業が行なう不妊への支援：白井千晶，⑨，738
- ・ALL JAPAN で活用する助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）：福井トシ子，⑨，744
- ・風疹流行年における自然および人工流産数の増加：加藤茂孝，⑩，864
- ・ダウン症のある子どもをもつ親から、助産学生さんへのメッセージ：武田みどり・内海直美，⑫，1046
- ・宇宙開発とスパイと胎児心電図—胎児心電図の開発と今後の展開：木村芳孝，⑫，1053

TOPICS

- ・乳幼児保健学会 第6回学術集会&国際ワークショップ：大久保功子，①，74
- ・東京都文京区長・成澤廣修氏インタビュー—災害時の妊産婦支援、「母子救護所」の設置について，②，164
- ・ミッシェル・オダン氏主催—The Mid-Pacific Conference on Birth and Primal Health Research に参加して：大田康江，②，168
- ・「日本冷え症看護／助産研究会」を設立しました：中村幸代，⑥，474
- ・被災体験から学び減災につなげよう—日本看護協会「分娩施設における災害発生時の対応マニュアル作成ガイド」発表に寄せて：八木橋香津代，⑦，576
- ・第5回北網地区医療従事者交流研修会—若年出産のケア・家族への対応を考える：田中和子，⑦，578
- ・2012～2013年の風疹流行について—9月現在の状況と関連団体の動き，⑪，968
- ・産科病棟管理者交流集会—助産師の人員配置と必要人数を検討：鶴見薫／福井トシ子，⑪，970
- ・ノーマルバース・カンファレンス 2013に参加して：松岡悦子，⑪，974
- ・妊産婦相談事業『お産まつり』in 北見プロジェクト：田中和子・中山絵里子・早坂文枝・佐藤奈美・松崎聡実・谷口洋子，⑫，1072
- ・EBM と山本宣治—1人の生物学者・政治家の生涯を産児調節運動の歴史に位置づける：平野裕子，⑫，1074

海外レポート

- ・スイスの助産師教育制度と助産師の働き方：いづみルビエール，①，58
- ・スイス女性の出産方法の選択肢：いづみルビエール，②，144

研究・調査

- ・母親の産後1か月における育児ストレスおよびコーピングに関する研究：堀部めぐみ，①，64
- ・妊娠中の運動効果の認識と実態—乳幼児を持つ徳島市の母親からの聞き取り調査：灘久代，③，242
- ・新生児臍消毒の必要性の検討—「消毒群」と「自然乾燥群」の比較から：門田悦子・吉川利江・水谷朋子・岡本悦子・高橋伸方・下江敬生・池田政憲・岩垣博巳・齋藤信也，④，314
- ・未婚成人男性における乳幼児とのふれあい体験と親準備性の関連：寺島菜月・入山茂美・花田由美子・朝井基裕，⑥，490

実践報告

- ・南房総地域小中学校における思春期教育：熊澤美奈好・若松優・西平真里沙・笠原小百合，⑫，1068

特別企画

医療介入を極力おさえたお産

- ・お産領域のグレーゾーンを考える—妊婦さんとその家族にとって心温まるお産とは？：井上裕美，⑪，940
- ・よい効果をもたらした骨盤位の経陰分娩：井上裕美，⑪，942
- ・産婦が自分を信じる大きな機会となったお産：島袋史，⑪，945

いのちをつなぐひとたち

- ・(13)福井 トシ子さん：畑中郁名子，①，1
- ・(14)山中 龍宏さん：畑中郁名子，②，89
- ・(15)森田 ゆりさん：畑中郁名子，③，185
- ・(16)小西 行郎さん：畑中郁名子，④，267
- ・(17)本郷 寛子さん：畑中郁名子，⑤，341
- ・(18)渡辺 大地さん：生島典子，⑥，419
- ・(19)野田 聖子さん：生島典子，⑦，511
- ・(20)本田 義信さん：河合蘭，⑧，595
- ・(21)菊地 栄さん：生島典子，⑨，685
- ・(22)杉本 充弘さん：河合蘭，⑩，791
- ・(23)坂本 すがさん：生島典子，⑪，897
- ・(24)小林 仁美さん：生島典子，⑫，1001

いのちのささやき

宮崎雅子

- ・(25)あのと時の涙，①，5
- ・(26)愛の結晶，②，93
- ・(27)赤ちゃんの意思，③，189
- ・(28)までいに生きる，④，271
- ・(29)ボクが生まれた日，⑤，345
- ・(30)コンビネーション，⑥，423
- ・(31)ISSA，⑦，515
- ・(32)森の循環，⑧，599
- ・(33)特別な夏，⑨，689
- ・(34)いのちの輪，⑩，795
- ・(35)お父さんたちの抱っこ，⑪，901
- ・(36)母への道のり，⑫，1005

パルナバクリニック発 ぶつぶつ通信

富田江里子

- ・(105)若い母親を支える家族，①，86
- ・(106)天使の羽，②，182
- ・(107)幸運を引き寄せる赤ちゃん，③，264
- ・(108)お金をめぐって明らかになる医療観の違い，④，338
- ・(109)原稿と満月のお産，⑤，416
- ・(110)マメルのお産 [前編]，⑥，508
- ・(111)マメルのお産 [後編]，⑦，592
- ・(112)母のお迎えを待つ子，⑧，682
- ・(113)ユニスの人生 [前編]，⑨，786
- ・(114)ユニスの人生 [後編]，⑩，894
- ・(115)スービックの土砂災害，⑫，1102

周産期の生命倫理をめぐる旅 あたたかい心を求めて

仁志田博司

- ・(1)私がなぜ生命倫理を学ぶようになったか(I)，①，48
- ・(2)私がなぜ生命倫理を学ぶようになったか(II)，②，152
- ・(3)なぜ生命倫理が医療・看護において重要になってきたか(I)，③，250
- ・(4)なぜ生命倫理が医療・看護において重要になってきたか(II)，④，320
- ・(5)臨床現場における子どもをめぐる生命倫理の特殊性(I)，⑤，394
- ・(6)臨床現場における子どもをめぐる生命倫理の特殊性(II)，⑥，478

- ・(7) 予後不良の児に対する倫理的対応(I), ⑦, 560
- ・(8) 予後不良の児に対する倫理的対応(II), ⑧, 652
- ・(9) 胎児の成育限界をめぐる生命倫理(I), ⑨, 762
- ・(10) 胎児の成育限界をめぐる生命倫理(II), ⑩, 872
- ・(11) 出生前診断のもたらす倫理的問題(I), ⑪, 978
- ・(12) 出生前診断のもたらす倫理的問題(II), ⑫, 1078

災害時の母子保健 妊産婦を守る助産師の役割

吉田穂波

- ・(1) 連載を始めるにあたって, ①, 52
- ・(2) 被災地妊産婦の状況について「わかっていること」と「わかっていないこと」, ②, 158
- ・(3) 被災地で、助産師さんが必要とされた理由, ④, 324
- ・(4) 避難所巡回妊産婦健診とアセスメント・シート(1), ⑤, 398
- ・(5) 避難所巡回妊産婦健診とアセスメント・シート(2), ⑥, 482
- ・(6) 子育ての「安心拠点」づくり—親子がホッとできる場を, ⑦, 566
- ・(7) 支援のひきぎわ—自立支援の大切さ・難しさ, ⑧, 658
- ・(8) 被災地の開業産婦人科医師の支援, ⑨, 768
- ・(9) 東日本大震災時の周産期アウトカム, ⑩, 878
- ・(10) 妊婦・褥婦のニーズ調査からみえてきたこと, ⑪, 984
- ・(11) 産後ケアのフォロー—新生児訪問、予防接種, ⑫, 1084

まんが 母って大変。

山本千恵子

- ・(9) まんが 母って大変。①, 73
- ・(10) まんが 母って大変。②, 151
- ・(11) まんが 母って大変。③, 255
- ・(12) まんが 母って大変。④, 305
- ・(13) まんが 母って大変。⑤, 406
- ・(14) まんが 母って大変。⑥, 477
- ・(15) まんが 母って大変。⑦, 559
- ・(16) まんが 母って大変。⑧, 667
- ・(17) まんが 母って大変。⑨, 773
- ・(18) まんが 母って大変。⑩, 857
- ・(19) まんが 母って大変。⑪, 951
- ・(20) まんが 母って大変。⑫, 1045

助産よもやも話

進純郎

- ・(1) 皮膚と脳はきょうだい関係?—脳は皮膚から作られた, ④, 301
- ・(2) 子宮はペースメーカーをもっている, ⑤, 403
- ・(3) 胎児は頭を下にしている—江戸時代の産科医による世界的な発見, ⑥, 487
- ・(4) 産褥熱に始まる細菌学の進歩, ⑦, 573
- ・(5) 月と地球がかかわるいのちの誕生—赤ちゃんは宇宙の申し子, ⑧, 663
- ・(6) お産をコントロールする4つのホルモン, ⑨, 775
- ・(7) 第1頭位第1分類の胎児が多いわけ, ⑩, 869
- ・(8) 大量出血で多臓器不全になると輸血をしても治せない, ⑪, 991
- ・(9) 血糖を下げてくれる縁の下のちからもち—妊婦の運動とミトコンドリア, ⑫, 1089

りれー随筆

- ・(337) 開業助産師として生きる: 仲西三枝子, ①, 84
- ・(338) 赤ちゃんの成長と伝統行事: 赤嶺美保子, ②, 180
- ・(339) 看護基礎教育の場にいる助産師として: 垣花美智江, ③, 262
- ・(340) 繋がりを大切に: 上田麻紀子, ④, 336
- ・(341) 息子から教えてもらったこと: 大城洋子, ⑤, 414
- ・(342) 父が導いてくれた道を歩んで: 前川亮子, ⑥, 506
- ・(343) 助産の源は「出会い»: 上田典子, ⑦, 590
- ・(344) 大切にしたい心のしなやかさと美しさ: 野澤昌子, ⑧, 680
- ・(345) 自分らしく: 知花幸, ⑨, 784
- ・(346) 五感をみがいて母子のケアへ活かす: 松尾佳奈, ⑩, 892
- ・(347) 生と死をみつめて—父から教えてもらったこと: 井上玲子, ⑪, 998
- ・(348) ありがとう: 山口ゆき, ⑫, 1100

この本、いかがですか?

- ・『母乳育児学』: 井村真澄, ②, 177
- ・『卵子老化の真実』: 大坪三保子, ⑥, 498
- ・『日本近現代医学人名事典【1868-2011】』: 湯本敦子, ⑦, 580

- ・『フィリピンの小さな産院から』：竹内正人，❸，761
- ・『新生児集中ケアハンドブック』：滋田泰子，❶，891
- ・『看護管理者のコンピテンシー・モデル』：竹内幸枝，❷，1093

読者談話室

- ・「タバコをやめない夫への対応」について：川口映子，❷，1067